

インターネットやケータイに詳しくないからと、子どものインターネット利用に関心の薄い保護者もいます。しかし、トラブルが発生した時、事案によっては警察に相談するなどの判断も必要になる場合があります。

便利になった情報化社会。しかしインターネットに潜む危険性について保護者も子どもたちと一緒に考えて考える必要があるのです。

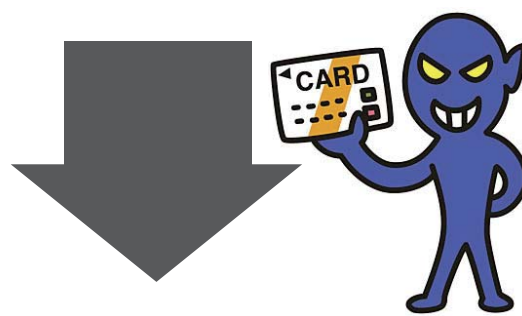
親子で考えてみよう インターネットの利用法

大人が知らない間に子どもが利用！ オンラインゲームで高額請求！

▼オンラインゲームをしていた息子にゲームのアイテムを
買いたいから、クレジットカードの番号を聞かれた。今回
だけと思い、母親が直接カード番号を入力して1,000円分
購入。後日、カード会社からの高額請求に驚き、息子に聞
くと、ゲームを続けるために、何度もアイテムを買い続け
ていた。その都度、カード番号を入力しなくても、続けて
買うことができたと言っている。



- Q. 無料ゲームとなっているのに、安心できないの？
- A. 「無料ゲームは何をしても無料」とは限りません。有料サービスを受けようとする
と「同意」を確認されますが、ゲームに夢中になっていると冷静な判断ができなく
なります。「数百円なら」とその積み重ねが思わぬ高額になることもあります。
- Q. 1回だけと思って入力したクレジットカード番号なのにどうして何度も購入が？
- A. ネット上のカード決済は、1度番号を入力すると登録されるサイトもあります。登
録後はパスワードで簡単に利用できる仕組みもあるので、慎重に行いましょう。



Point

- ・「オンラインゲーム」「無料ゲーム」をしたければ、必ず保護者が利用規約を読みましょう。
- ・携帯電話のゲームは「電話料金と一緒に請求」という支払方法があります。保護者の同意なしでは利用しないように、親子でルールを決めましょう。



増えています スマートフォン・SNSのトラブル

▼スマートフォンを利用する中高生は激増しています。それにともないブログ、twitter（ツイッター）、facebook（フェイスブック）、mixi（ミクシィ）などSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）と呼ばれる交流サービスの利用が広がっています。同級生や比較的自分と近い相手と交流しているようです。

- Q. スマートフォン、インターネットを利用しなければ、パケット料金はかからない？
- A. スマートフォンは情報が自動で更新されるものがあるため、自動通信され利用していなくてもパケット料がかかる場合があります。また、動画や画像などは通信量が大きいため少しの利用でも上限額に達してしまうものがほとんどです。



SNSとは特定のテーマを目的に集まった仲間同士がWEB上で情報交換をし合うための仕組みのこと。

- Q. ブログやSNSで楽しんでいます、注意することは？
- A. ブログやSNSで自分のことや家族のことを詳しく書くのは危険です。写真を載せると、そこから住所が推測されたり、学校までわかってしまうこともあるのです。特定の相手だけに向けたつもりが発言でも、瞬時に多くの人の目に触れてしまうことを考えましょう。



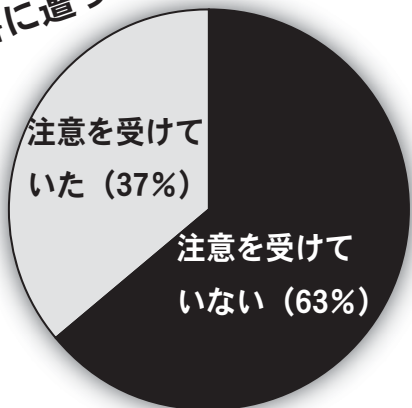
Point

- 相手の顔が見えなくてもコミュニケーションを楽しめるのがメールやインターネット。しかし、ちょっとした誤解が大きなトラブルになり、いやな思いをします。
- ルールやマナーを心得て利用しましょう。

インターネットの利用 子どもと向き合ってますか

▼インターネットなどのトラブルで被害に遭った児童、生徒の63%は保護者からも注意されたことがないというデータがあります。

被害に遭った子は



また、トラブルが起きても子ども達は次のような理由で保護者に相談しないということも。

- 「自分より知識がないから相談してもわからない。」
- 「相談すると使わせてもらえなくなる。」

これらのことから、インターネットなどのトラブルに巻き込まれないため、よく話し合いルールを決めることも重要です。以下のポイントについて子ども達と一緒に考えてみませんか？

- ①携帯の を決めておく。
- ②掲示板やブログに を書かない。
- ③ネットで知り合った人と 。
- ④他人の を勝手に載せない。
- ⑤トラブルに遭ったら必ず することを約束。 (答えの例は次のページ)

現在、トラブルを抱えている。被害に遭ったという方は、まずはご相談ください。

【問合せ】 役場住民環境部環境生活課内
消費生活相談員まで (☎ 23 - 3209)

被害に遭った児童の保護者による指導状況
(警察庁 サイバー犯罪 2012 上半期統計より)